

登録コード	MA734302	開講年度	2026			
授業科目名	小児保健・看護学特別研究				担当教員	佐藤 奈保
英文授業名	Research Thesis (Master's) in Child Nursing				副担当	
単位数	10	講義期間	通年	曜日・時限・不定期		対象専攻 / 学年
講義室			授業形態	演習	授業科目区分	必須科目
信大コンピテンシー	該当					
(1)授業の達成目標	【ディプロマ・ポリシー】授業で得られる「学位授与の方針」要素					
	MS26カリ(保健学), MS25カリ(保健学), MS24カリ(保健学), MS23カリ(保健学)					
	【保健学】保健・医療・福祉の現場において独創的な観点で研究を推進する能力を有する。			自己の研究課題について、適切な方法の選択、計画書の作成、倫理審査を経て、データ収集、分析を行い、論文を完成させる。		
(2)授業の概要	小児保健・小児看護学領域に関する研究テーマを設定し、適切な研究方法を選択し、研究計画書を作成する。倫理審査の承認を得て、データ収集・分析を行い、研究論文を完成させるまでの一連の過程を行う。 本科目は、研究室指導者の実践経験、研究経験、研究指導経験を活かして実施する。					
(3)達成目標（一般学習目標GIO）	・小児保健・小児看護学領域に関する研究テーマを設定する。 ・適切な研究方法を選択肢、研究計画書を作成する。 ・データ収集・分析を行い、研究論文を完成させる。					
(4)達成目標（個別行動目標SBOS）	・選択領域に関する適切な研究テーマを設定することができる。 ・テーマに関する適切な文献検討を行うことができる。 ・研究目的・目標を明確に示すことができる。 ・研究目的に見合った適切な研究方法を選択し、研究計画書を作成できる。 ・研究倫理審査に適した書類を作成できる。 ・計画書に従って、データ収集が適切に実施できる。 ・収集したデータの分析が適切に行える。 ・研究論文を作成することができる。 ・研究成果のプレゼンテーションができる。					
(5)授業計画	日時は受講学生と検討の上決定する。研究の進捗により所要時間は異なるが、項目ごとに複数回の指導時間に加え、相当程度の事前事後の自主研究時間を要する。 ・文献検討とディスカッションに基づいた研究テーマの設定 ・研究計画の立案 ・研究計画書の作成 ・医倫理委員会提出書類の作成 ・調査の実施 ・研究データ収集およびその処理 ・修士論文の作成 ・研究成果のプレゼンテーション					
(6)授業の進め方	適宜プレゼンテーションとディスカッションを行いながら進める。					
(7)履修上の注意・事前事後学習の内容	毎回の授業の前に次の担当教員と事前課題について事前課題の打ち合わせを行う（対面あるいはメールによる）。各講義担当者がその都度、事前、事後課題と、授業の進め方について提示する。課題の内容は講義により異なり、テーマに関する講師の提示した文献を読んで自己の意見をまとめるもの、テーマに関連する文献検討を行い、授業内でプレゼンテーションを行うものなどが示される。					
(8)成績評価の方法	研究過程および論文内容、発表、質疑応答等を総合的に評価する。					
(9)成績評価の基準	修士論文の完成度とプレゼンテーション内容で評価します。 下記の評価項目の合計点に基づき、判定基準は、90-100点（秀）、80-89点（優）、70-79点（良）、60-69点（可）60点未満を不可とします。 最新の動向を含めた研究の背景に基づく研究の意義が十分説明できている（10点） 研究課題が適切に設定できている（10点）、 研究課題に対する適切な方法を選択し、適切な研究計画が作成できている（20点）、 計画に基づいた適切なデータ収集ができている（20点）、 信頼性・妥当性のある結果の分析ができている（20点）、 結果から今後の研究の展望も含めた論理的な考察、結論ができている（20点）。					
(10)学生へのメッセージ並びに質問、相談への対応	随時受け付けます。 連絡先 佐藤奈保 naho_sato@shinshu-u.ac.jp					
【テキスト，教材，参考書】	適宜提示します。					